

SHIGA

## サッカーニュース

1995. 7. 14.

創刊号

滋賀県サッカー協会発行

発行責任者

理事長 福多 啓祐

## ごあいさつ 滋賀県サッカー協会 会長 土佐 三夫

平成7年は、滋賀県サッカー協会の歴史に残る年明けでございました。それは、県立守山北高校の第73回全国高校選手権大会における熱い戦いが、滋賀県民はもちろんサッカー愛好者にとっては忘れられない熱闘の連続であったからです。

滋賀県にとりましては、昭和13年の第20回大会において、滋賀師範（現 滋賀大教育学部）が決勝に進み、当時の全国的な名門校「神戸一中」を相手に堂々とわたり合い、惜しくも敗れましたが、県民を感動させてから57年目になります。

これは、昭和23年4月に「滋賀県蹴球協会（現 滋賀県サッカー協会）」を結成してから今日までサッカー（蹴球）競技の普及と選手強化に鋭意努力して参りました結果のたまものと考え、今日までご尽力いただいた諸先輩に対して敬意と感謝の心でいっぱいです。

協会といたしましては、更なる発展と充実のために組織の強化策として「協会の個人登録制の導入」、「協会の法人化」、「事務所の開設」を促進するとともに、各委員会種別毎のトレセン開設と選手強化策、仮称「滋賀県立サッカースタジアム」の建設促進等に向けて鋭意努力していく所存でございます。

今回、発行の「滋賀県サッカー協会広報誌」もこれら諸事業がより充実し、より早期に実現できますように広く県民の皆様方にご理解とご協力いただければ誠に幸甚と考え取り組みました。

初めてのことで何かと不備な点も多々あることと存じますが、より充実し、親しくご愛読いただける広報誌となりますよう努力していきたくと決意いたしております。

どうかよろしくご支援ご協力の程をお願い申し上げまして発行のご挨拶といたします。

## 広報誌の名前を募集します！！

この広報誌に素敵な名前を付けて下さい。次号からは、主な大会の記録やニュースをお伝えいたします。採用分につきましては、当協会からJリーググッズをはじめ素敵な商品を送ります。どしどし応募して下さい。待ってます！！

応募は、官製葉書に広報誌の名前・あなたの住所・氏名・年令・自宅電話番号をご記入の上、下記の宛先に送って下さい。 締切は8月31日（木）

〒520-30 滋賀県栗太郡栗東町小野825 滋賀県サッカー協会 猪飼和雄 宛

# 各種活動内容

## 1種委員長 橋本 博

1種・社会人連盟の平成7年度の活動内容及び結果の一部について紹介します。社会人リーグを主体に、天皇杯・クラブカップ全国社会人県選手権の大会が行われ、各々関西・全国へと繋がっています。また、国体を目指して滋賀県選抜チームが、年間を通じて活動し強化を図っております。

社会人リーグは、1部～5部に分かれ、9ブロック（約12チーム／ブロック）で各々リーグ戦を5月～11月にかけて県下各地で行われています。チーム数98チーム、会員約2000人がサッカーに関わり励んでいます。

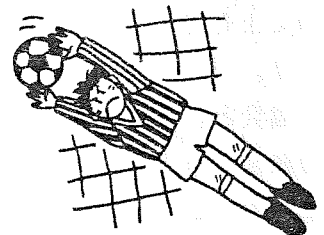
天皇杯は、決勝が元旦に行われ、ご存知の方も多いと思いますが、予選は、既に4月から行われております。歴史も古く最も権威のある大会ですが、今年の滋賀大会は接戦の末、「いしづちSC」が「信楽クラブ」に3対2で勝ち関西大会へ駒を進めました。

全国社会人選手権滋賀大会は3月から行われ、ルネス学園甲賀が1対0で甲賀クラブに勝ち関西大会に駒を進めました。

クラブカップは、昨年より新しく出来たクラブチームだけの全国大会で、草野球のサッカー版といったところですよ。県予選は7月の毎土曜日、県内各地で実施しています。

以上、絶え間なく試合が行われています。滋賀県国体選抜チームは、若く優秀な人材を発掘し、本大会の出場を目指し、練習に頑張っています。国体の近畿地区大会は8月18日～20日に水口スポーツの森と甲西町民グラウンドで行われます。

最後に今後の取組みについて、以前より試合マナーが悪いとご批判を戴いていましたが規律強化・メンバーシップ制の導入・運営の効率化等々により、かなり改善されてきましたさらなる強化と、審判のレベルアップ及び各自の運営への参画を図り、充実した社会人連盟を構築していきたいと思ひます。なお、全国に通用する選手及び、チームの強化を図って行きます。



昨年度の高等学校サッカー選手権大会での守山北高校の準決勝進出は、我々に大きな活力と刺激を与えてくれました。単に順調に勝ち上がって全国第3位になったという結果より、一試合、一試合戦っていく過程で、高校サッカーの原点を見た様な思いをしました。交替メンバーを含む選手全員に徹底されたチーム戦術（特に得点に至るリスタートのパターンと個々の役割）やポジションにこだわらないサポートプレー等、総合的に飛び抜け選手がいなくても、選手一人一人の長所を最大限に生かし、それを組み合わせたチームづくりは、ある意味では今後の滋賀県の高校サッカーの進むべき方向を示しているかも知れません。現在、小学生の頃からトレーニングセンターなどで育ってくる優秀な中学生が県外のサッカー有名校へしばしば起きていまのサッカー担当者の滋賀で育った優秀なかりさらにその才能は、非常に強いもの

## 2種委員長 井関 光男

その意味でも、今後、中学・高校の連携をさらに密にして、6年目を迎えた県のトレーニングセンターも、内容をより充実した意義のある存在にしなければなりません。また、過去、全国準優勝の実績を持つ国体選抜は、残念ながらここ2年間、本大会への出場が途切れています。選手層の薄さ、練習会の日程的問題、強化費用など課題は多いのですが、今年は滋賀で近畿ブロック大会が行われる事もあり、福島国体出場を目指してスタッフ一同努力しています。

最後に、各種全国大会で常にベスト8に入るチームが存在する事と、加盟チームのひとつひとつのレベルが着実に向上する組織づくりを目標に尽力したいと思います。

### 3種委員長 高尾 勝浩

滋賀県サッカー協会広報誌発行にあたり、3種委員会の活動について紹介します。

まず、登録状況ですが、今年度3種委員会には、中学校51校、クラブチーム3チームの合計54チームの登録があり、登録人数は最近のサッカーブームを反映してか、1794人と年々増加してきています。

このことは、日本協会の推進するメンバーシップ確立に向け登録条件が厳しくなっているなか、登録チーム及び人数が増加してきていることは大変喜ばしいことですが、中学校すべてのチームが登録されているわけではなく、また、3種委員会の組織という面で十分確立されているとは言えず、今後更に力を重ねていくつもりです。

次に、今年度の活動計画について紹介します。

#### ① トレセン活動は

- (1) 一貫した指導
- (2) 優秀な人材の発掘・育成
- (3) 豊富な経験
- (4) 指導者の意識の向上

を、目的として毎月1～2回の練習、県選抜チームとして県外遠征に出たりもしています。中学1・2年生を対象に行っています。

#### ② 高円宮杯全日本ジュニアユースサッカー選手権大会

中学校チームとクラブチームが一緒になって行う大会で、中学生年代のチャンピオンを決める大会です。

#### 滋賀招待中学生サッカー大会

今年で4回目を迎える大会で、8月上旬に新チームになって間もない県内・県外合わせて64チームの参加による規模の大きい大会です。県外招待チームの中には、Jリーグのジュニアユースチームも半数近く参加しており、レベルの高い試合が期待されます。

以上のような活動を行っていきますので、みなさんのご協力をよろしくお願いします。



第19回全日本少年サッカー大会滋賀県大会の準決勝・決勝が6月25日、甲西町民グラウンドで実施されました。結果は、

準決勝 ラーゴFC 3-0 笠縫  
田上 1-0 貴生川

決勝 ラーゴFC 2-0 田上

この大会から、数多くのJリーガーも育っています。(滋賀県では、貴生川出身の井原選手が特に有名です。)

最近、某サッカー雑誌にこの大会についての廃止と改革の記事が掲載されました。私自身も4種委員会に関わって十数年が経過しますが、ここ数年全日大会については様々な考えを耳にしています。しかし、実際にこの様な文字で書かれたものを目にしたのは初めてでした。本県4種登録チーム(136チーム・5209名)の子ども達が、この大会と、秋の大会(県選手権大会・木下杯サッカー大会)を目標として頑張って指導者とともに活動してきたのが現状です。

### 4種委員長 三上 靖弘



Jリーグ開幕・2002年ワールドカップ招致活動で、日本のサッカー協会は急速な活動方針の変更(私の独断的な見方かもしれませんが)をしています。サッカーの底辺を支えている4種の子供達や、その指導者の方々に今後の日本のサッカーの在り方をしっかりと伝えていく必要を感じます。

広報誌の発行にともない、4種のみならず本当にサッカーを愛する方々に全日大会だけでなく少年のサッカーの在り方を今一度考えていただきたいと思います。

来る8月3日には、全日大会の期間中に全国実施委員長会議が開催されます。その会議において来年度以降の方針が具体的に提案されるかと思っています。できましたら、次号にも紙面をお借りして報告したいと思っています。また、皆様のお考えもお寄せ下さい。

〒520 大津市中央1丁目1-24

ハイトピア大津301

三上靖弘 宛

## 5種委員長 岡崎 友彦

W杯ベスト8・オリンピック出場決定！！  
女子日本代表の輝かしい活躍の報告が届いています。  
「女の子がサッカーなんて」と言っている時代では  
ないようです。男子と対等に、いや対等になる日を  
目指して滋賀県でも小学生からお母さんまで、活躍  
中の選手は400人以上。リーグ戦やカップ戦、合  
同合宿等で張り切っています。

今年度の試合結果

少女サッカー春季県大会兼全国大会県予選

4月29・30日 油日小学校

決勝 真野 1-0 大津

(前年度全国3位の大津の4連覇ならず)



### 滋賀県サッカー協会役員

|         |        |
|---------|--------|
| 会 長     | 土佐 三夫  |
| 副 会 長   | 磯崎 和典  |
| "       | 藤田 三義  |
| "       | 畠山 孝吉  |
| 理 事 長   | 福多 啓祐  |
| 副 理 事 長 | 北村 重夫  |
| "       | 森津 陽太郎 |
| 事 務 局 長 | 猪飼 和雄  |
| 副事務局長   | 前田 康   |
| "       | 中島 浩之  |
| 1種委員長   | 橋本 博   |
| 2種委員長   | 井関 光男  |
| 3種委員長   | 高尾 勝浩  |
| 4種委員長   | 三上 靖弘  |
| 5種委員長   | 岡崎 友彦  |
| 審判委員長   | 三浦 賢一郎 |
| 技術委員長   | 松田 保   |
| 競技委員長   | 原 哲也   |
| 広報委員長   | 田中 秀敏  |
| 規律委員長   | 杉谷 良彦  |
| 医事委員長   | 永井 彰   |
| 常 任 理 事 | 西村 泰雄  |
| "       | 木村 善光  |
| "       | 伴野 敬一  |
| "       | 鳥居 喬夫  |
| "       | 奥村 弘   |

### 7・8月の行事

中学校夏季総合体育大会 7月28、29日

(水口スポーツの森)

中学校近畿大会 8月8、9日

(水口スポーツの森)

3種滋賀招待サッカー大会 8月1、2、3日

(県内各会場)

滋賀県民体育大会一般の部 7月23、30日

(近江八幡運動公園) 8月6日

国民体育大会近畿地区大会 8月18、19、20日

少年 水口スポーツの森

成年1部 水口スポーツの森

成年2部 甲西町民グラウンド